

(一社) 三重県山岳・SC 連盟 令和7年度第8回社員会議録

日時：令和7年11月13日 19:00~20:25 場所：鈴鹿市男女共同参画センター研修室2

出席者：小林(W)、川崎(W)、島田、○赤塚、○水谷、○加藤、○野村、○草川、○松尾、○鈴木、○橋川、○戸田、○稲垣、岸田、葛原 (正社員 8/15 団体、理事○ 10/11 名) W…Web 参加

1. 会長挨拶

最近の遭難事故状況について、特に軽装備での入山者への啓発活動の必要性を強調。

また、一の谷新道での事故を受けて、中道のおばれ岩付近の通行に関する検討が進められていることの報告(今日も、この後に菰野町へ出向く為、中座)

2. 各部・委員会からの審議事項及び報告・諸連絡

【登山部】

■指導委員会

(報告)

○2025年度山登りベーシック塾実技研修下見 期日 2025年10月18日(土) 8:00~14:00頃

目的 実技研修会を有意義で安全なものにする。参加 6名(葛原、麻生、中嶋、松尾、橋川、岸田)

- ・読図ポイントや危険箇所、歩行技術指導の適地、休憩場所等の確認
- ・研修内容の確認 ①装備 ②歩行技術 ③読図 ④その他

※下見の際に出された問題点や意見を「山登りベーシック塾 2025 実技研修 指導要領」にフィードバックして手直しを行ない、指導員に配布を報告。

○山岳遭難対策・基本技術研修会(山岳レスキュー講習会)…遭難対策委員会との共催

2回目…11/8(土),9(日) 亀山市鈴鹿峠自然の家 指導員検定をあわせて行った

- ・山岳指導員研修及び検定 同日の午後、別室で筆記・実技評価を行なう。

検定受検者1名 奥山尚人(トレックス) 合格認定の報告。

(予定)

○2025年度山登りベーシック塾実技研修について 期日 11月16日(日) 津市芸濃町 錫杖ヶ岳周辺

参加予定者 受講者25名 指導員13名

○雪山初心者研修会

2026年(令和8年)1月31日(土) 藤原岳

・大貝戸登山口8:00集合、8:40出発。8合目より冬道経由、藤原山荘周辺で雪上訓練を行い、14時頃に下山の予定。

・本講習は雪山入門レベルを想定しているので、ビーコン・プローブの扱いはしない(3月の合同山行では実施予定)。

・装備の貸出し、アイゼンのサイズ合わせ・着脱練習は各会で事前をお願いしたい

・案内を指導委員会より各会事務局宛て配信。申し込みは、添付の申込書を会で纏めて提出のこと。

○雪山合同山行

2026年(令和8年)3月20日(金 春分の日)~22日(月)

北八ヶ岳黒百合平キャンプ場、にゅう、高見石、天狗岳

泷の湯起点、現地2泊3日想定。詳細は次回又は1月の会議で発表予定。

■遭難対策委員会

(報告)

○安全登山啓発活動(三重県山岳遭難防止対策連絡協議会と連携)

- ①秋の安全登山と自然保護啓発活動…2025/10/25(土)午前実施…99名参加 【別紙】実施報告参照
- ・雨予報でオハイ、三峰山中止。大杉谷は11/02へ延期。
 - ・登山者総数307名(昨秋は1,155名)。御在所中道未実施、天候要因で入山者が少なかった
 - ・協賛品(AGF)配付好評 ・アンケート傾向:来訪者は愛知が多い 計画・地図はアプリ利用が主流 雨具不携帯等装備軽視が依然課題である
- ②鈴鹿山系連絡協議会(三重県主催)…10/25(土)午後 菰野町農村環境改善センターで開催
- ・各県報告より 滋賀:遭難件数は減少傾向も、足つり・疲労による動けない事案の救助要請が増加。通信環境改善に伴う安易な通報が背景。 岐阜:金華山(低山)での遭難増加。 愛知:「愛知の山130」を軸に登山道整備を積極推進。 三重:啓発活動、基本技術研修、登山ポストPJ、春の外来種駆除(アメリカオニアザミ)を報告。 外国人登山者の増加と装備・行動の不適合が散見。英語版注意喚起チラシの整備など多言語対応を強化。 次回開催:2026-10-31(滋賀)

○山岳遭難対策・基本技術研修会(山岳レスキュー講習会)…指導委員会共催

- 2回目…11/8(土),9(日) 亀山市鈴鹿峠自然の家…23名参加 (1日目)・ロープワーク机上研修、簡易ハーネス、危険箇所通過、懸垂下降 ・ツエルト活用法(立ち木利用の設営、トレッキングポール利用の設営) (2日目)救急法よりプログラム変更 ・過去の遭難事案、気象遭難事案、遭難対応シミュレーション
- ・講師級参加が多く、初心者層の参加が少なかった。伝達講習だけでは不足の可能性があり、初心者向け募集・周知の工夫が必要との意見。

○直近の事故・遭難事案報告

- ・御在所・一の谷新道 死亡事故2件(10/28・11/3)、大杉谷 滑落事故3件(11/1・11/2・11/8)、錫杖ヶ岳(津市)同日2件(11/12)

■登山(ジュニア)普及委員会

(報告)

○みえスポーツフェスティバル2025山岳について

- ・一般参加人数23人、加盟山岳会 松阪山岳会8人、ひさい山岳会9人、かもしか登山クラブ3人 役員18人
- ・雨降る条件下で無事に終了したことについて、役員及び飯高地域振興協の協力に謝意を伝える
- ・決算案の報告
- ・運営課題として、山岳会持ち回り方式が困難化しており、来年度以降の実施体制の再検討が必要
- ・一般参加者は特定団体に偏在。体力・安全基準の事前確認の強化が必要。

■自然保護委員会

(予定)

○10、11月 自然保護月間

各会山行等の際には、清掃活動にご協力をお願いします。実施後は日時・山・コース・人数・収集ゴミ画像をご報告下さい。 10月の実施報告なし。

- ・11/22(土) JMSCA「2025年度全国自然保護委員長会議」および「第49回山岳自然の集い」
オンライン（事務局代理出席）で参加。

■国際・AC委員会/山岳スキー競技

(予定)

- ・11/06(木) JMSCA 第3回アルパインクライミング懇談会

19:00-20:50 会場(すみだ産業会館)および YouTube Live※要事前予約 (定員に達したため終了)
メインスピーカー：岩崎 洋、ゲスト：山野井 泰史、尾形 好雄

【競技部】

(報告)

- ・10/11(土)-13(月) アジア大会 PR 活動 クライミング体験会 安城ららぽーと
- ・10/18(土) 三重ジュニア合同練習 グラビティサーチサンガスタジアム リード強化練習
※スポーツ医・科学研究事業の研究対象
- ・10/19(日) クライミング体験会 (BAURA ミーティング) 四日市みなとまちづくり協議会へ協力
- ・10/25(土) 第16回全国高等学校選抜クライミング選手権大会三重県予選会
スクエアクライミングセンター (静岡県浜松市) セッターで杉本 侑翼
申込状況：男子5名、女子2名
- ・10/23日(木)-26(日) IFSC グランドファイナルズ福岡2025 戸田 (スポーツマネージャー)
- ・11/02(日)-03(月) カンカンカップ2025 戸田 (主任審判)
上野 耀人 (JYB 男子9位), 濱松 祥太郎 (JYA 男子1位), 愛宕 慶雅 (JYA 男子6位), 廣部 隼介 (JYA 男子37位), 田島 小瑠 (JYA 女子5位), 中村 詩織 (JYA 女子30位), 近藤 凜夏 (JYA 女子34位)
- ・11/08(土)-09(日) BEMAC クライミング ドリームカップ 2025 in 西条 戸田 (主任審判)
杉本侑翼 (ボルダー3位, リード13位), 柏 龍弥 (スピード14位)
- ・11/09(日) みえジュニアクラブ第7回合同練習会 KO-WALL 滋賀リード店
(予定)
- ・11/15(土)-16(日) リードフューチャーカップ 石鎚クライミングパーク SAIJO (愛媛県西条市)
- ・11/22(土)-23(日) 大学選手権 (インカレ) DMG MORI Arena
三重県からは選手, 及び審判が参加予定 彌田 (審判長) 他
- ・12/09(火) 第79回国民スポーツ大会解団式・表彰式 県総合文化センター 監督・選手4名参加
- ・12/13(土) DMG MORI CLIMBING FES Produce by TOMOA NARASAKI ボルダー
森精機より MMSCA に審判依頼 (7~8名程度) あり。戸田が対応中 三重から3名予定
一般募集は11/15開始、低年齢層カテゴリも予定 (公式戦ではない)
- ・12/20(土)-21(日) 第16回全国高等学校選抜クライミング選手権大会

近大高専（2名）、久居農林高校（1名）、上野高校（1名）、鈴鹿高校（2名）、戸田（主任審判）

- ・ 26/03/07(土)-08(日) リードジャパンカップ 2026 DMGMORI アリーナ
大規模運営で人員多数必要、未経験者でも支援可能。各山岳会の協力を要請。

【高体連登山部】

(報告)

- ・ 11/01(土)-02(日) 県新人大会

コース：朝明溪谷～ハト峰峠～金山～根の平峠～朝明溪谷

生徒約 90 名、教員 15 名参加。13 時ごろ終了、特筆トラブルなく、無事終了の報告。

【特別部会】

■ベーシック委員会

(報告)

- ・ 10/30(木) 第 4 回講習 「地図読み(読図)とナビゲーション」 46 名受講 (単発 2 名含む)
(予定)
- ・ 11/16(日) 実技研修 錫杖ヶ岳 25 名受講(11/10 現在)
- ・ 11/27(木) 第 5 回講習 「山岳事故・救助活動」、「セルフレスキュー(救急法)」

【総務部】

■財務委員会

(報告)

10 月の財務状況について

収入：1,005,435 支出：895,990 10 月末残金：2,691,576 (詳細は経理担当よりメール報告済み)

・ 主な項目として、国スポ選手強化(成男)入・送金、山岳協会還付金の入金、スポフェス関連の支出

■事務局

特になし

3. 関係団体等

JMSCA

- ・ 登山月報 679 号 (令和 7 年 10 月 15 日)
掲載先 URL：<https://www.jma-sangaku.or.jp/about/report/bn2025/>
- ・ [第 22 回 山岳遭難事故調査報告書](#) (2025 年 10 月発表)
- ・ 11/19(水) [安全登山講習シリーズ](#) 第 1 回 「登山・遭難事故、65 年間を振り返る」「登山のグレディングと減遭難対策」

国立登山研修所

- ・12/03（土）[令和7年度安全登山サテライトセミナー（大阪）](#) モンベル本社
参加申込 11/17～12/05 募集人数 150名

次回以降の社員会議開催予定

日時 12/11（木）、R8 01/08（木） 02/12（木）

19：00～ 場所：「ジェフリーすずか」3F 研修室2（Web会議とのハイブリット開催）

会議での審議・検討事項、報告・予定等の連絡は、開催日の3日前までに報告ください

（加盟団体の報告は開催日当日までにお願いします）

加盟団体報告